

オーダーメイド餃子製造機で世界シェアトップ コンサルティングで顧客を繁盛店へ

餃子製造機で国内外シェアトップ(国内6割・海外3割)を誇る。フルオーダーメイドによる受注生産により、顧客による餃子の皮の大きさ・厚みなど細かなニーズに対応可能。グループ会社の餃子専門店から飲食店経営ノウハウを習得し、また飲食店の気持ち・ニーズ・悩みを餃子製造機の開発に繋げた。また、飲食店経営の成功に裏打ちされた、餃子ビジネスコンサルティングは顧客を繁盛店へと導いている。

●所在地	静岡県浜松市北区三方原町260-1	●設立	1963年
●電話/FAX	053-436-2101/053-437-7337	●資本金	3,200万円
●URL	https://www.toa-industry.co.jp/	●従業員数	40人
●代表者	代表取締役社長 請井 正		



餃子の魅力を味と生産性の双方でフルサポートできる体制

各店のこだわり抜いた餃子の正確な食感・味が再現できるオリジナル設計で、熟練工による一貫生産によるオンリーワンの餃子製造機を生産。当社製品である「餃子革命(1,500個/時)」「TX-16(10,000個/時)」は生産速度や省人化ニーズにも対応。また、餃子専門店「浜太郎」の経営により、現場を通じて飲食店のニーズを収集し、餃子製造機の開発や餃子ビジネスコンサルティングを実施。餃子製造機導入後は、万全なメンテナンス体制により、飲食店をトータルでサポート。持ち帰りや移動式販売といった顧客の新たな業態への挑戦のサポートも行っている。



毎時10,000個の餃子を製造できる

日本発「ギョーザ」の世界展開による、餃子文化の普及

2012年、中国に餃子機製造や販売を手掛ける現地法人を設立。中国・香港・台湾には同拠点から販売している。輸出先の国・地域は40を超え、海外への総出荷は約800台、海外シェア3割を誇る。また、日本のラーメン人気を追い風に、海外において「ギョーザ」にも関心が高まっている。日本全国から集客する餃子専門店「浜太郎」での実績を携え、中国進出を計画。更にアメリカ、オーストラリアなどへ出店を目指し、海外での日本発「ギョーザ」店の知名度が高まれば、製造機の販売にも相乗効果が期待できる。



餃子専門店で知名度をあげる

「餃子の街浜松」PR活動で、観光資源の地位確立に貢献

「浜太郎」の餃子が浜松餃子まつりでグランプリを受賞したことは、『餃子の街』浜松の存在感を示した。店舗に併設された餃子センターでは、国内外の観光客のバスが押し寄せ、浜松のPRに貢献。インバウンド拡大による域内観光消費を促進した。また、餃子製造機の導入により、生産量が安定し、飲食店が抱える手作業による餃子づくりの課題を解決。経営の立直しや廃業回避により、店の味を守ることにも貢献している。



餃子を浜松の観光資源に